


平成31年度当初予算のポイント

川口市

平成31年度当初予算のポイント

歳入確保・健全財政と必要な事業量の確保の両立を目指した予算

☆過去最大規模となる2,000億円超の積極予算

	【H30当初予算】		【H31当初予算案】	
(総額)	1,892億円		2,078億円	(+186億円)
<u>3大プロジェクト</u>	<u>41億円</u>		<u>145億円</u>	(+104億円)
			新庁舎建設・開設準備 +71.2億円 赤山歴史自然公園整備 +16.5億円 市立高等学校建設 +16.5億円	
<u>(3大プロジェクト外除く)</u>	<u>1,851億円</u>		<u>1,933億円</u>	(+82億円)

健全な財政運営の確保

☆過去最高を更新し、市税収入を確保

※当初予算ベース

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	879億円	903億円	914億円	917億円	943億円	953億円
(収納率)	89.4%	91.2%	92.3%	93.8%	95.3%	96.5%

収納率は上昇傾向継続

☆基金を積極的に活用し、市民へ還元

財政調整基金など約140億円を活用

	現在高見込み 全体	30年度末	31年度末
		508億円	367億円
・財政調整基金	71億円	145億円	74億円
・庁舎等整備基金	27億円	85億円	58億円
・教育施設整備基金	40億円	82億円	42億円

☆将来の実負担額の軽減

- ・市債については、交付税措置のある有利なものを活用
- ・土地開発公社借入残高の削減 平成30年度末 約89億円 (29年度末128億円)

主要事業の概要 3大プロジェクト

3大プロジェクトの推進

H31年度予算額 145億1千万円 (H30予算額 41億円)

1 新庁舎建設事業

H31予算額 91億1千万円
(H30予算額 19億9千万円)

- ・新庁舎1期棟建設工事の3カ年目、2期棟の実施設計、開設準備経費等

新庁舎1期棟 工事期間 H30年1月～H32年3月(予定)

2 赤山歴史自然公園整備事業

H31予算額 25億2千万円
(H30予算額 8億7千万円)

- ・平成30年4月一部供用開始に引き続き公園整備を実施

※ ハイウェイオアシス整備に係る負担金を含む(18億7千万円)

3 市立高等学校建設事業

H31予算額 28億8千万円
(H30予算額 12億4千万円)

- ・アリーナ棟など建設工事、第2校地整備等

工事期間 H30年12月～H33年8月(予定)

人々の元気 「人を育み誰もが生き活きと活躍できる
さらなる元気なまちへ」

1 多文化共生推進事業 (協働推進課) H31予算額 2千6百万円
多文化交流・理解を促進し、多文化共生社会の推進を図る

【新規】

・(仮称)川口スタート・ブック H31予算額 83万円

外国人向けに地域のルール・マナー、様々な制度等を多言語で記載した小冊子を作成

・(仮称)多文化交流フェスティバル H31予算額 298万円

食文化をはじめとする外国人の文化・習慣・国民性にふれあう機会を創出し、相互理解を促進する

・テレビ電話等多言語通訳業務委託 H31予算額 715万円

携帯電話やタブレットを活用し、テレビ電話等で通訳することで、外国人への迅速な市民サービスの提供 ※他にも窓口業務でタブレット等を活用しての通訳を拡充予定

【拡充】

・国際交流員の増 (2名 → 3名)

・外国人相談員の充実 (英語・韓国語 月3回 → 週1回)

(ベトナム語・タガログ語 (新設・月2回)、トルコ語 (週1回))

2 子どもの発達相談・支援の充実（子育て相談課）

H31予算額 4千2百万円

子どもの発達障害に係る相談は増加し内容も複雑化するなど、子どもの発達相談、支援に対する市民ニーズは高くなっていることから、新たに「(仮称)子ども発達相談支援センター」を設置し、専門知識を有する相談員を増員するなど相談・支援の充実を図っていく。

【新規】 医師等による専門相談の実施、発達障害に関する親支援(ペアレント・プログラム)など

【拡充】 相談員を増員し、子どもの発達に関する相談・支援の強化、訪問による発達障害児支援に関する助言指導の充実など

【(仮称)子ども発達相談支援センター】

開設時期 平成32年4月開設予定

開設場所 青木3丁目

31年度は現第2庁舎で引き続き、相談・支援を実施
相談ブースの増設(3→5)

人々の元気 「人を育み誰もが生き生きと活躍できる
さらなる元気なまちへ」

3 保育所等業務効率化推進事業(新規) (保育入所課) H31予算額 3千万円

・ICT化による保育士の業務負担を軽減するための補助制度

【補助対象】 保育計画・記録、園児の登降園管理等の機能を有するシステム導入にかかる経費

【補助額】 対象経費の3/4 上限:1施設 75万円 ※国1/2、市1/4

4 保育士賃金補助事業(継続) (保育入所課) H31予算額 2億2千万円

・民間事業者と協力し保育士確保のための処遇改善策を実施
一人あたり上限を2.1万円とする補助金を支給 (市は事業者拠出額の3倍を補助)

対象人数 1,400人 (認可保育所、小規模及び家庭保育室の常勤保育士)

例 事業者:7,000円【1/4】 + 市:21,000円【3/4】 = 合計 28,000円

※事業者負担額は500円以上・500円単位で任意

最大で保育士一人当たり月額 2.8万円の処遇改善が可能

5 認可外保育施設利用料補助金(継続) H31予算額 1千8百万円

・認可保育所を希望していたものの利用保留となり、認可外保育施設を利用することとなった保護者に対し、認可外と認可の平均保育料差額の一部を補助(上限 月額1万円) (保育入所課)

6 保育所等の整備・運営(拡充)

H31予算額 143億4千万円

- ・民間保育所・認定こども園の整備により待機児童対策を推進

(子ども総務課・保育運営課・保育入所課)

【保育所の定員数】

平成30年度

平成31年度

162箇所 9,742人

175箇所 10,453人 (711人増)

7 中高一貫校設置促進事業(継続・新規) (学務課)

H31予算額 7百万円

- ・平成33年4月開校をめざし、中高一貫校設置に向けた調査・検討(継続)
- ・開校準備に向けたホームページ、パンフレット、適性検査サンプル問題作成経費を計上(新規)
- ・中高一貫校でのグローバル教育を見据え、教職員の指導力向上のため、中学校からのTOEFL教育に必要な研修経費を計上(新規)

8 小・中学校の環境整備(継続) H31予算額 30億5千1百万円
子どもの安全・安心確保等のため、大幅に増額 (教育総務課)

小学校・中学校の施設整備、補修事業(継続)
(H30予算 12億1千5百万円 → H31 30億5千1百万円) 18億3千6百万円増

(1) 小学校施設整備、補修事業 17億9千4百万円

防水・外壁塗装工事	芝小、飯仲小、前川東小、上青木南小、里小、桜町小
階段室改修	並木小、前川小、芝南小、神根東小、芝富士小
体育館床補修	柳崎小、飯塚小
その他	消防設備改修、給排水設備改修など

(2) 中学校施設整備、補修事業 12億5千7百万円

防水・外壁塗装工事	北中、芝東中、仲町中(外壁塗装工事のみ)
階段室改修	芝東中
体育館床改修・補修	八幡木中、仲町中、安行中
その他	戸塚中駐輪場工事、安行東中防球ネット工事など

産業の元気「戦略的な産業振興による さらなる元気なまちへ」

1 市産品フェア事業(継続) (産業振興課) H31予算額 6千9百万円

- ・製造業、緑化産業を中心とした市内製品や市内で営業するあらゆる業種のサービスなどを市内外の企業や市民等に広く周知し、地域経済の活性化を推進。

(1)開催日・・・平成31年10月(予定) (2)会場・・・SKIPシティ(予定)

2 地域経済応援ポイント事業(継続) (産業振興課) H31予算額 6百万円

- ・マイナンバーカードを活用し、市が指定する健康増進事業の参加者に対し付与するポイントとカード会社等のポイント、マイレージを川口市内店舗のみで利用することでマイナンバーカードの普及及び市内の消費拡大を図る。

1 幼稚園・小学校防犯カメラ設置事業(新規) (教育総務課)

H31予算額 1千6百万円

- ・幼稚園(2園)及び小学校(52校)に防犯カメラを設置
- ・中学校(26校)はH32年度設置予定

2 不妊治療費助成制度<国・県制度補助の上乗せ>(継続) (地域保健センター)

H31予算額 2千1百万円

女性・男性ともに1回の治療につき3万円(3万円×最大6回 18万円)を国・県制度補助に上乗せ

※国制度補助(費用は国・市折半)

15万円(初回のみ30万円)×最大6回(40歳以上は最大3回)、43歳未満に限定

※県単独補助(費用は県全額負担)

15万円×6回(国制度補助を使い切った後、かつ2人目以降の子ども)

1 区画整理事業及び住宅市街地総合整備事業の促進(継続・新規)

(各区画整理事務所、市街地整備室)

H31予算額	<u>土地区画整理事業(一般・特別会計)</u>	総額 54億3千万円
	<u>住宅市街地総合整備事業(一般)</u>	総額 12億7千万円
	計	67億円

30年度 62億5千万円 4億5千万円の増

・30年度より既存の計画にとらわれない新たな手法による市街地整備を実施

芝中央沿道第1土地区画整理事業(継続)

31年度 新規2事業

(1) 芝東第3地区住宅市街地総合整備事業(新規)

(2) 芝東第4地区住宅市街地総合整備事業(新規)

2 中学校夜間学級関連事業(継続・新規)

H31予算額 3億8千3百万円

- ① 中学校夜間学級運営経費を計上(新規)(予算額3千8百万円)
(庶務課・学務課・学校保健課・教育総務課)

- ② 中学校夜間学級新校舎建設費を計上(継続)(予算額3億4千5百万円)
新校舎(旧芝園小学校敷地内)の実施設計、建設工事費 (教育総務課)

平成30年度 準備期間 (設計等)	平成31年4月 開校(旧県陽高校)	平成31~32年度 校舎建設(旧芝園小学校)	平成33年度 新校舎にて授業開始
----------------------	----------------------	---------------------------	---------------------



地域の元気「各地域の歴史や地勢を活かす さらなる元気なまちへ」

1 近未来技術等社会実装事業(新規)

H31予算額 4千3百万円

(都市交通対策室)

自動運転バスの実証実験走行等を実施し、地域活性化と公共交通の利便性の向上を図る

- ・SKIPシティ、SR鳩ヶ谷駅間で自動運転バスの実証実験走行等を行い、課題抽出を予定
- ・川口市立高等学校と開発者(大学等)との連携による人材育成等

2 NHK跡地整備事業(継続)

H31予算額 4千1百万円

(産業労働政策課)

- ・2025年度中の開設をめざし、NHKがSKIPシティに放送関連施設を整備予定
- ・H31年度はSKIPシティ内の土地の交換にかかる事前準備経費を計上

地域の元気「各地域の歴史や地勢を活かす さらなる元気なまちへ」

3 市街地再開発事業等への支援(継続)

H31予算額 19億1千万円

魅力ある市街地の形成を図り、防災性の向上を促進

(都市整備管理課)

<事業完了予定>

- | | | |
|-------------------------|-----------|------|
| ①川口栄町3丁目銀座地区第一種市街地再開発事業 | (15億4千万円) | H35年 |
| ②川口飯塚1丁目3番地区優良建築物等整備事業 | (2億8千万円) | H32年 |
| ③川口本町4丁目8番地区優良建築物等整備事業 | (9千万円) | H32年 |

主要事業の概要 社会資本・公共施設の整備

主な大規模修繕・改修・改築事業

- ・ 総合文化センター(リリア)改修工事 1.5億円(舞台照明、シャッター等の改修)
- ・ 公園改修工事等 1.9億円 (LED化、遊具等の改修)
仮称石神西立野第2公園整備 0.8億円 川口西公園改修 0.1億円 等
- ・ 市営前川住宅建替事業(2期工事) 5.3億円 (前川図書館と合築)
- ・ 前川図書館改築事業 2.8億円(前川住宅と合築)
- ・ 公民館改修工事 3.8億円 (LED化、空調、電源設備、防水対策等の改修)
領家公民館改築事業 2.8億円 青木公民館LED化・空調改修 0.2億円 等
- ・ 新郷学校給食センター耐震補強事業 2億円 (空調等の改修も含む)
- ・ スポーツセンター改修工事 15.2億円 (中央監視装置改修、耐震補強等)
芝スポーツセンター耐震改修 8.8億円 東スポーツセンター設備改修 1.3億円 等